

学校教育目標  
み 自ら学び  
な 仲間と光り  
み 未来に鍛える

「夢・絆・感謝」でキラリの中中 ～一生懸命がかっこいい～



# みなみ風

生徒数  
1年生 129名  
2年生 109名  
3年生 161名  
計 399名

昭和22年(1947年)開校 創立72年目 南中学校だより「2月号」 平成31年2月1日(金)

## 本当に自由な生き方とは・・・

校長 広木 友和

残寒の中にも日脚が伸び、梅の香りに春の訪れを感じる季節となりました。先月は、中旬から3年生の私立高校入試が始まり、下旬には1年生のスキー教室が行われました。2年生は今月下旬に行う東京班別行動の準備を進めています。今月は、10カ月間の成長を確かめながら、よりよい1年間のまとめをし始めていくこととなります。

「先生と生徒の関係がいいですね!」、1月17日(木)、2年2組で行われた英語・英語活動授業研究会で、指導者や担当の校長先生からいただいた言葉です。“はじめある親しみ”が漂う中での先生と生徒のやりとりに、温かさを感じるとともに「教育は人、教育は信頼」の言葉(本校の学校経営指針)の実践に、うれしさが沸き上がりました。クラスとしての成長とともに、1学期はたどたどしく発表していた生徒の、**自信**を持ち始めた発表態度にも確かな成長を感じることができました。

先月中旬から、2年生と個人面談を行っています。「4月からの生活で**自信**が持てるようになったことは？」の質問には、「勉強時間が増えたことです。」「〇〇に立候補したことです。」「人との接し方が上手くなったことです。」等々の声、教育の成果(個に応じた成長(**自信**))を、生徒の声で確認できることの喜びを味わっています。

3年生の一部生徒が、朝早く登校して自主学習を行っています。「不安を**自信**に・・・」できる限りの準備をして本番を迎えようとしている姿に大きな拍手、確かな成長を感じます。

先月の新聞に標題の見出しが見ついた記事がありました。筆者は北海道赤平市にある、社員20名程の町工場の社長さんでした。赤平市は愚妻の出生地、期待を膨らませて読み進めると、町工場ながら、ロケットや人工衛星の開発も手掛け、米航空宇宙局(NASA)の研究者も訪れるとのこと。驚きの会社の社長さんの言葉に、「元気・勇気・やる気」をいただきました。

『**自信**とは「なんとかなりそうだな」と思えること、不安とは「どうなるかわからない」という気持ち、周囲の人と同じ経験しかしていないのでは**自信**は生まれません。』とのこと。また、『間違えたらやり直せばいい、知らなかったら調べればいい、恐れずに経験を積み(挑戦し)、**自信**がつけば、自分がどうしたいのかで人生を決めることができるのです。～中略～**自信**がどんどん増えていく、それが**本当の自由**です。「**自らを由(よし)よりどころ)**」とする生き方です。』と結んでいました。

簡単にまねのできる生き方ではないですが、不安を**自信**に変えるために様々なことに挑戦しようと思ひ、失敗を恐れずに、「まず、やってみる!」こと、この一歩は、気持ちの持ちようで踏み出せるはず。 「夢」でキラリ輝くためにも・・・

2か月後、私達大人も含め新たな生活が始まります。**本当に自由な生き方**を目指し「まず、やってみる!」の想い大切に、「**自信の貯金**」をしていきましょう。



3学期の始業式で発表してくれた各学年、生徒会代表者の「3学期頑張りたいこと」の一部を紹介します!



1年1組 佐藤 漣斗 くん  
はじめに、2学期の振り返りです。担任の先生との二者面談で今後のことについて考えることができた。30時間を達成できる人が増えた。家庭学習をしっかりとできた。時間を守れた。次に3学期頑張りたいことです。+αができるようにする。あいさつをもっと元気に明るく!忘れ物をなくす。声かけを増やす。これらのことに全力で取り組みます。

2年2組 大山 闊輝 くん  
冬休みは、お正月などの文化にふれる時間でもあり、2年生としての残りの3ヶ月をどう過ごすか、考える時間でもありました。2学期の反省は、今までチャイム着席などで声かけができていた人も、周りに流され、あまり声かけができなくなってしまったことです。3学期は東京班別という行事を通して公共のルールを学びたいです。また普段の学校生活の乱れも学年全体で改善していきましょう。

3年5組 寺平 杏 さん  
中学校生活最後である3学期は、2学期とは違って、終わってしまったから悔やむことのできない学期です。高校受験は、今までのような甘い考えでは乗り越えられない壁だと思います。3学期を後悔しないで終わらせるためにも、精一杯勉強を頑張りたいと思います。3年間の様々な行事や活動を通して深めてきたクラスの絆、学年の絆をさらに深く、確かなものとし、最高の学年で卒業式を迎えたいです。1日1日を大切に、最善の態勢で義務教育を終われるようにしましょう。

生徒会代表 2年1組 廣瀬 玲奈 さん  
3学期は学年のまとめの学期になります。卒業式をはじめ、東京班別行動、スキー教室など、学校を代表して参加する行事があります。本番だけでなく、日頃から細かいところまで目を配り、正しい生活を心がけましょう。学校全体として2学期は休み時間の過ごし方が悪かったり、制服の着方で注意される人が多く見られたという課題がありました。1年のまとめの学期として、一人一人が自分の行動を見直し、何が正しいのかを判断し、課題を改善しながら3学期を過ごしましょう。

【2月・3月の予定】  
完全下校時刻…17:15(2月)  
3月卒業式まで…17:30  
卒業式以降…17:45

1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	専門委員会 
7	木	中央委員会
8	金	生徒集会
9	土	
10	日	あつまれ!みさとの子
11	月	祝日 建国記念の日
12	火	新入生説明会
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	実力テスト(1年) 埼玉県公立高校出願日
19	火	埼玉県公立高校出願日
20	水	木曜日課 テスト前諸活動停止
21	木	埼玉県公立高校 志願先変更期間
22	金	埼玉県公立高校 志願先変更期間
23	土	
24	日	
25	月	学年末テスト 
26	火	学年末テスト PTA理事会
27	水	
28	木	東京班別学習(2年) 埼玉県公立高校学力検査
1	金	埼玉県公立高校実技検査
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	埼玉県公立高校追検査
6	水	租税教室(3年)
7	木	3年生を送る会
8	金	食育指導(2年) 埼玉県公立高校発表

### 3 学期始業式 1/8(火)

校長先生から、「3 学期は、準備とまとめの学期」であること、そのために、学校生活の満足度をあげた生活をしよう、そして、「夢や目標を持ち、明るく前向きに生きてほしい」というお話がありました。



### 校内競書会 12/25(火)~26(水)

25日、26日と北校舎3階の集会室で、校内競書会が行われました。校内競書会で選ばれた作品が、「書き初め市内審査会」に出品されます。みんな真剣そのもので、集中力により、まるで空気が止まっているようでした。



### 学校応援団・父親環境部 1/20(日)

10月に続き、学校応援団と父親環境部で協働して、環境整備を行いました。前回塗れきれなかった非常階段を綺麗に仕上げてくださいました。参加していただいた学校応援団・父親環境部の方々に感謝いたします。



### スキー教室 1/27(日)~29(火)

1年生のスキー教室が長野県の湯の丸高原スキー場で行われました。宿泊したホテルは、皇太子様も訪れたことがあります。天候にも恵まれ、最高のコンディションでスキーの楽しさを味わうことができました。



### 市英語科授業研究会 1/16(水)

三郷市の英語科授業研究会が行われました。市内の小中学校から、30名近くの先生方が参加いたしました。5校時に、本校英語科教諭の授業を参観しました。先生と生徒達のコミュニケーションがバッチリで素晴らしい授業でした。



### 第3回資源回収 1/20(日)

野球部、男女バレー部、男子バドミントン部、有志の生徒達が気持ちよく手伝ってくれました。「絆・感謝」がキラリと輝く時間となりました。

## 学校自己評価集計結果

		平成30年度 三郷市学校評価システム		学校自己評価集計結果		
				三郷市立	南中	学校
評価項目	評価項目 No.	質問項目	評価の分布状況	評価ポイント (1~4点)	評価	前年度比
組織運営等の状況	1	学校は、児童・生徒及び家庭・地域の実情を踏まえ、適切な目標を設定し組織的に取り組んでいる。		3.22	B	0.09
	2	学校は、PDCAサイクル(計画・実行・評価・改善)のもと、学年・学級や教科・分掌等の経営にあたっている。		3.04	B	-0.09
	3	学校は、特色ある学校づくりの観点から教育内容の重点化を図っている。		3.26	B	0.35
	4	学校は、特色ある学校づくりのテーマのもと、教職員の共通理解を図り組織的に取り組んでいる。		3.17	B	0.08
	5	学校は、教職員の服務規律を確保するための取組をしている。		3.30	B	0.47
	6	学校は、教職員の指導力向上に向け、計画的・組織的に研修に取り組んでいる。		3.26	B	0.39
学力向上	7	学校は、学力向上を目指し、児童生徒の実態に基づき授業改善に取り組んでいる。		3.39	B	0.56
	8	学校は、日々の授業等を通して、児童生徒に基礎的・基本的な学力を身につけさせている。		3.30	B	0.3
授業規律	9	学校は、教職員の共通理解を図り、「授業の心得」に基づき指導にあたっている。		3.30	B	0.13
	10	学校は、児童生徒が落ち着いた雰囲気の中で学習できるように、授業を展開している。		3.09	B	-0.04
授業等の状況	11	学校は、図書館経営を充実させ、読書活動を推進している。		3.22	B	0.18
	12	学校は、児童生徒が主体的に読書活動に取り組めるよう指導している。		3.13	B	0.17
	13	学校は、規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。		2.87	B	-0.22
	14	学校は、児童生徒が体力向上に向け、授業や部活動・外遊びに意欲的に取り組めるよう指導している。		3.17	B	0.04
人間力を高め	15	学校は、児童生徒や地域の実態に応じて、道徳教育を積極的に推進している。		3.30	B	0.26
	16	教職員は、道徳授業の工夫改善をしている。		3.22	B	0.22
指導・管理の状況	17	学校は、自ら手本となり、児童生徒に対し規範意識を高める指導を行っている。		3.00	B	0.26
	18	学校は、児童生徒が友達や教職員・来校者に進んであいさつができるように指導している。		3.13	B	0.17
	19	学校は、児童生徒が「です、ます」をつける等、場に応じた言葉遣いができるよう指導している。		2.87	B	-0.4
	20	学校は、児童生徒の不登校・非行問題行動に対し、共通理解を図り組織的に対応している。		3.30	B	0.34
生徒指導	21	学校は、保護者(必要に応じ関係機関)と連携を図り、児童生徒の指導にあたっている。		3.43	A	0.34
	22	学校は、児童生徒がいじめや意地悪な行為をすることなく、お互いのよさや努力を認め合う指導をしている。		3.26	B	0.52
安心・安全	23	学校は、事故やトラブルに対するマニュアルを作成・掲示し、迅速に対応できる体制を整えている。		2.96	B	-0.04
	24	学校は、定期的に安全点検を実施し、計画的に安全指導を行う等、日頃から安全な教育環境づくりに取り組んでいる。		2.78	B	-0.39
環境整備	25	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れる等、組織的に環境美化に取り組んでいる。		2.87	B	-0.22
	26	学校は、学習環境を整えるため、施設・設備の充実を図っている。		2.78	B	0.04
家庭・地域との連携	27	学校は、学校だよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報を発信している。		3.48	A	0.57
	28	学校は、保護者や地域と連携し、親の学習や学校応援団の活用を図っている。		3.13	B	0.04
	29	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に協力している。		3.39	B	0.26